取扱説明書

CD ポータブルシステム

型名 **RD-EZ11-A**
RD-EZ11-P
RD-EZ11-W

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

お買い上げありがとうございます

⚠ご使用の前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、ビクターの製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。
●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。
http://www.victor.co.jp/reg/

LVT1977-004C
1209DUMMDWMTS

本機を設置するときは

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
特に次のことに注意してください。

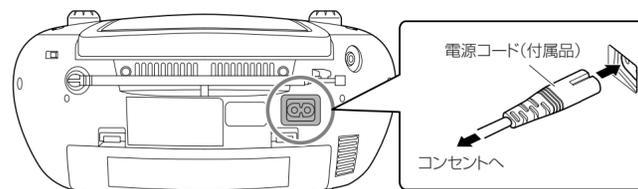
- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない

付属品の確認

お使いになる前にお確かめください。

電源コード(1本)

はじめに

電源コードをつなぐ

ご注意

- 電源コードを使うときは、電池を取り出してください。
- 出かけるときや長期間使わないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

お知らせ

- 電池からも電源を供給することができます。(下の「電池を入れる」をご覧ください。)
- 電源が切れているときも少量の電力を消費します。

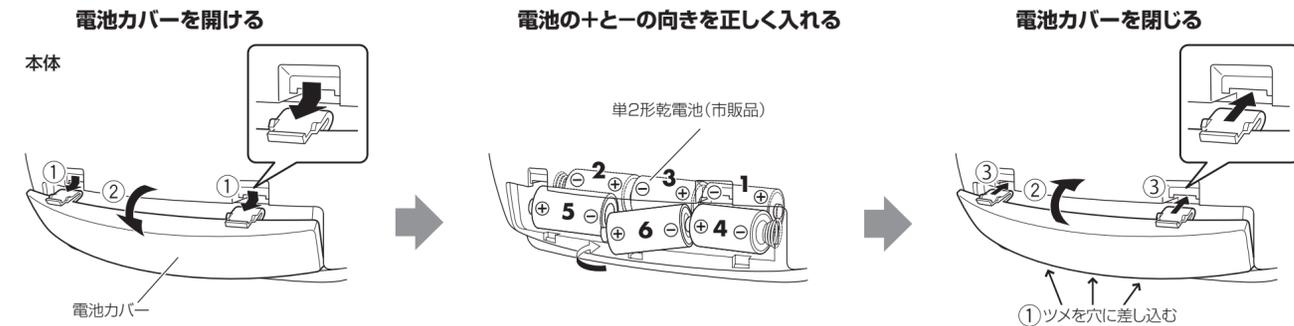
電池を入れる

電池カバーを開ける

本体
①
②
①
電池カバー

電池の+と−の向きを正しく入れる

単2形乾電池(市販品)

電池カバーを閉じる

ご注意

- 乾電池は、「安全上のご注意(別紙)」をお読みの上、正しくお取り扱いください。

お知らせ

- 電源コードをコンセントに差し込んでいるときは、電池から電源は供給されません。
- 本機を連続して操作したり、寒い場所で操作すると、電池の消耗が早くなります。

CD について

再生できるCD

CD	このマークのあるCDを再生できます。 COMPACT disc DIGITAL AUDIO / COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable / COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable
ファイル	音楽CD

- CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。
  CDを再生するときは、「CDロゴマーク」の有無や、パッケージのご注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。
- MP3ファイル、WMAファイルなどは再生できません。

CD-R/CD-RWのご注意

お客様が編集したCD-R / CD-RWディスクは、ファイナライズ処理されているディスクに限り本機でお楽しみいただけます。

- CD-R/ CD-RWディスクを作成するときは、ディスクフォーマットを「ISO 9660」にしてください。また、パケットライト方式(UDFフォーマット)は使用しないでください。
- ディスクの特性・記録状態・傷・汚れ、またはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で再生できないことがあります。
- ディスクの使用上のご注意をよくお読みください。
- CDテキストの表示には対応しておりません。
- 音楽用のCDフォーマット以外で記録したことのあるCD-RWディスクは、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。

主な仕様

CDプレーヤー部

形式	CDポータブルシステム
サンプリング周波数	44.1 kHz
チャンネル数	2チャンネル・ステレオ
周波数特性	20 Hz〜20 kHz

チューナー部

受信周波数	FM:76.0 MHz〜90.0 MHz AM:530 kHz〜1,600 kHz
アンテナ	FM:ロッドアンテナ AM:フェライトコアアンテナ

共通部

スピーカー	9 cm (コーンスピーカー×2)4 Ω
実用最大出力	1.5 W + 1.5 W (JEITA*/AC)
入力端子	AUDIO IN (φ3.5mmステレオミニ)×1 500 mV/47 kΩ
電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz DC9 V　単2形乾電池×6
消費電力	電源「入」時　13 W 電源「切」時　1.00 W以下
最大外形寸法	幅 306 mm × 高さ140 mm × 奥行き238 mm
質量	約1.7 kg(電池なし)

電池持続時間

使用乾電池	CD再生時
単2形マンガン乾電池	約3時間(JEITA)*
単2形アルカリ乾電池	約9.5時間(JEITA)*

電池持続時間は周囲の温度や使用状況、電池のメーカーや種類により、異なることがあります。

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- *はJEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。

よりよくお使いいただくために

お手入れについて

本体のお手入れ

パネル操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは水で布をしめらせるか、中性洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

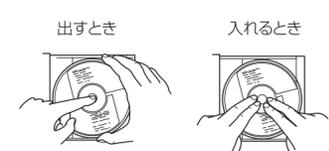
CDプレーヤーのレンズのお手入れ

レンズの汚れは音飛びなど演奏ができなくなる原因になります。
CDドアを開け、図のようにレンズを清掃してください。

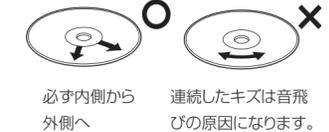
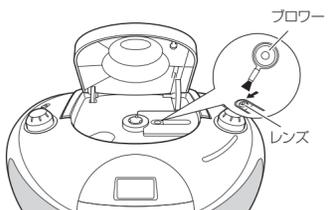
- ほこりなどは市販のクリーニングキットのブロワーを使って、はき出してください。
- 市販のCDレンズクリーナー(乾式タイプ)をご利用願います。

CDの取り扱いとお手入れ

出すとき

入れるとき

- CDにテープやシールなどを張ったり、字を書いたりしないでください。
- CDは曲げないでください。
- ハートや花などの形をしたシェイプCD(特殊な形状をしたCD)は、絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
- CDをお手入れするときは、ほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。

○ 必ず内側から外側へ

× 連続したキズは音飛びの原因になります。

- シンナーやベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

故障かな?と思ったら

ビクターホームページ(http://www.victor.co.jp/)から最新の製品Q&A情報をご覧いただけます。サービス窓口にご相談になる前に、下記の項目をチェックしてみてください。

共通

◆電源が入らない

➡電源コードの接続を確認してください。または、本体の電池を新しいものと交換してください。

◆音が小さすぎる

➡本体の電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。

◆音が聞こえない

➡音量が最小になっていませんか。音量を調節してください。

ラジオ

◆雑音が多く放送が聞きづらい

➡アンテナの向きを調節してください。

外部機器

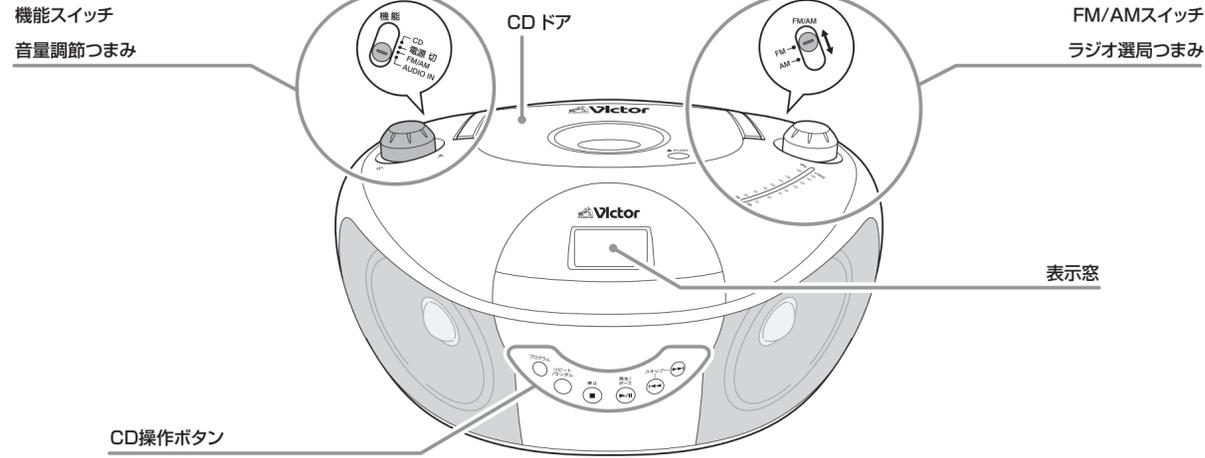
◆音声が聞こえない

➡機能スイッチは「AUDIO IN」に設定されていますか。
➡機器は正しく接続されていますか。
➡接続した機器の音量が最小になっていませんか。

CDプレーヤー

◆CDが再生できない

➡機能スイッチは「CD」に設定されていますか。
➡CDが逆さまに入っていませんか。ラベル面を上にして入れてください。
➡CDまたはレンズが汚れていませんか。CDまたはレンズを清掃してください。
➡湿気により水滴がついていませんか。使用する前に電源を入れて数時間お待ちください。

基本操作

CD、FM/AM、AUDIO INを選ぶ

機能スイッチをスライドさせて「CD」「FM/AM」「AUDIO IN」を選びます。

CD:
CDを再生するときに選びます。

FM/AM:
FM/AM放送を聞くときに選びます。（「ラジオを聞く」をご覧ください。）

AUDIO IN:
外部機器（デジタルオーディオプレーヤーなど）の音声を聞くときに選びます。

音量を調節する

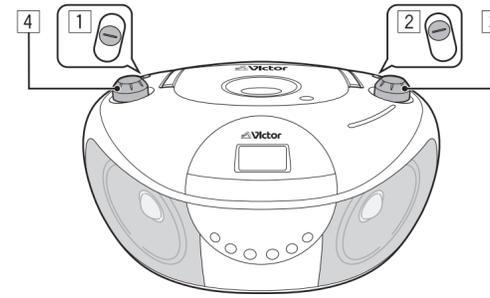
音量調節つまみを回して、音量を調節します。

- 電源を入れる前は、音量を最小にしてください。

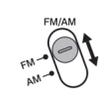
音量を小さく　音量　音量を大きく
小　大

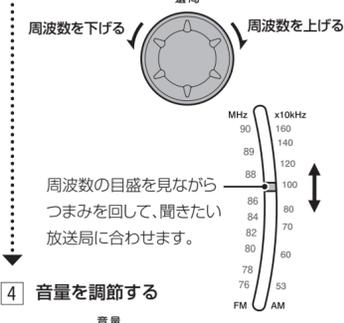
電源を切る

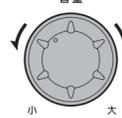
機能スイッチを「電源 切」に合わせます。

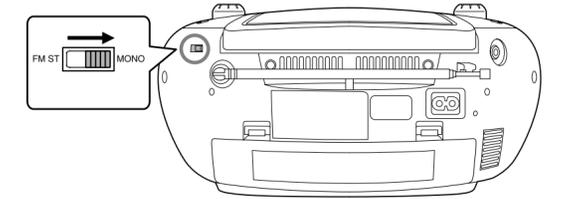
ラジオを聞く

基本操作

1 機能スイッチを「FM/AM」にする

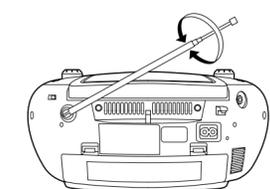
2 FM/AMスイッチで「FM」または「AM」を選ぶ

3 選局する

周波数を下げる　選局　周波数を上げる

周波数の目盛を見ながらつまみを回して、聞きたい放送局に合わせます。

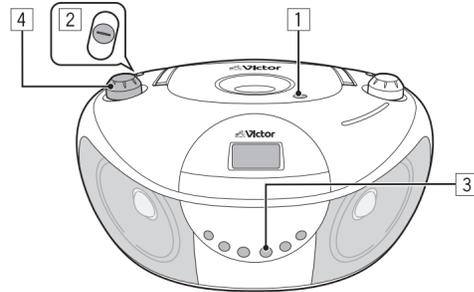
4 音量を調節する

FM放送をモノラル受信する

FMステレオ（FM ST）放送が雑音で聞きにくいときは、モノラル受信（MONO）に切り換えると聞きやすくなることがあります。

- ステレオ受信に戻すときは、「FM ST」に合わせてください。

アンテナを調節する

FM

AM
AMアンテナは本機に内蔵されています。本機の向きを調節して受信してください。

- 聞こえにくいときは、本機を窓際に設置すると、よく受信できます。
- 本機はAMステレオ放送には対応していません。

CD を聞く

再生する

1 CDを入れる

2 「CD」を選ぶ

CDに入っている曲の数

3 再生する

再生中の曲番号

4 音量を調節する

曲を選ぶ

早戻し/早送りする
再生中に…
押したままにする

停止する

一時停止する

- もう一度►/❚❚ボタンを押すと、再生を再開します。

好きな曲順で再生する（プログラム再生）

プログラムを設定すると、好きな曲を好きな順番で再生できます。最大20曲まで設定できます。

プログラムを設定する

停止中に…

1 プログラム画面を表示させる

- 1番目の曲が選べるようになります。

2 曲番号を選ぶ

3 曲を決定する

- 次のプログラム番号が表示されたあと、曲を選べるようになります。

4 手順**2**と**3**をくり返す

- プログラムに20番目の曲を追加すると、「---」と表示されます。21番目の曲は追加できません。

5 プログラムを再生する

- プログラムした曲を再生し終わるか、再生中に停止ボタンを押すと、プログラム再生モードは自動的に解除されます。（「PROGRAM」表示が消えます。）
  もう一度プログラム再生するには、「プログラム」ボタンを押し、►/❚❚ボタンを押します。

プログラムを編集する

設定したプログラムの曲番号を変更したり、プログラムの最後に曲を追加することができます。

1 停止中に「プログラム」ボタンをくり返し押して、編集するプログラム番号を選ぶ
- 曲を追加するときは、「00」と点滅表示されるまで「プログラム」ボタンをくり返し押します。

2 ◄◄/►►ボタンで曲番号を選び、「プログラム」ボタンを押す
- ►/❚❚ボタンを押すと、編集したプログラムが再生されます。

プログラムを消去する

1 停止中に「プログラム」ボタンを押す
- 「PROGRAM」表示が点滅します。

2 停止ボタンを押す
- CDドアを開けたとき、本機の電源を切ったとき、機能スイッチを切り換えたときもプログラムが消去されます。

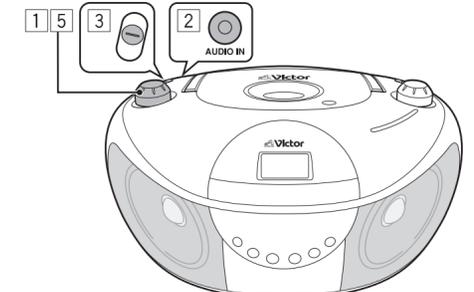
くり返し再生する/ランダムに再生する

再生方法を選ぶ

ボタンを押すごとに、以下のように切り換わります。

表示窓	再生方法
REPEAT	1曲だけくり返します。
REPEAT ALL	すべての曲をくり返します。
RANDOM	ランダム（無作為）な順序で曲を再生します。
表示なし	通常の再生をします。

- くり返し再生、ランダム再生は、停止ボタンを押しても解除されます。
- プログラム再生とランダム再生を同時に行うことはできません。プログラム再生が優先されます。

外部機器の音を聞く

基本操作

1 音量を最小にする

2 再生機器を接続する
- ステレオミニプラグコード（別売）を使って、本機のうしろ側のAUDIO IN端子に接続します。

3 機能スイッチを「AUDIO IN」に合わせる

4 機器を再生する

5 音量を調節する